

# ひとりで悩んでいませんか 認知症のこと

認知症は誰にでも発症しうる身近な病気です。2025年には認知症の人は約700万人前後になり、65歳以上の約5人に1人が認知症と言われています。

介護中の人は自分や家族だけで抱え込まず、同じ境遇の人の話を聞いたり、胸の内を話したりすることで、気持ちが軽くなったり、いつもと違う介護の仕方が見つかったりするかもしれません。身近に認知症の人がいない人も他人ごとと思わず、認知症について知ることから始めてみませんか。



## 刈谷医師会認知症市民フォーラム ～地域で支える認知症～ 高齢者の自動車運転と認知症

問 刈谷医師会(☎22-1622)

もの忘れ・認知症について知りたい人、介護をしている人など、どなたでもお気軽にご参加ください。

**時** 7月1日(日) 14時～16時(13時30分開場)

**場** 総合文化センター大ホール **定** 1,000人(当日先着順)

認知症サポーター  
養成講座同時開催

時間	内容	講師
14時10分～15時10分	講演「運転免許と認知症を考える」 ①「警察の立場から」 ②「本人・家族の立場から」	①小崎良夫氏(刈谷警察署交通課) ②尾之内直美氏(認知症の人と家族の会愛知県支部)
15時20分～15時50分	認知症サポーター養成講座「あなたも認知症サポーターになりませんか」	富安斉氏(半城土とみやすクリニック院長)

### 認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。友人や家族に学んだ知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努めるなどサポーター活動の内容は人それぞれです。

### 前回の受講者の声

- ・本にはあまり載っていない自分自身の心構えや対応が分かった
- ・現実的な問題の話が多かったので参考になった
- ・決してきれいごとばかりではない介護の現実を知ることができた

## 認知症介護家族 交流会

介護負担の軽減、安定した在宅生活を送るための家族同士の情報交換や相談を行います。

**時** 6月20日(水)

13時30分～15時30分

**場** 社会教育センター

**対** 認知症の人を介護している家族

**定** 25人(申込不要)

## 認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーター養成講座(60～90分程度)を受講すると認知症サポーターになることができます。講座では病気の症状・治療や予防、関わり方について学びます。

**場** 希望場所へ出張します(会場は用意していただきます)。

**対** おおむね15人以上の団体

**申** 申込用紙(長寿課で配布または市庁からダウンロード可)をFAX(24-2466)、Eメール(choujyu@city.kariya.lg.jp)または直接、長寿課へ。

問 長寿課(☎62-1063)